

No.	コード	会社名	株価	前日比(%)	材 料
1	6696	トラース・オン・プロダクト	393	+25.56	1/30、「AI電力削減ソリューション「AIrux8」、JA山梨厚生連の運営施設へ導入決定」を発表した。これが買い材料。当社は、当社が開発した日本市場に向けたAIによる電力削減ソリューション「AIrux8」を、JA山梨厚生連が運営する山梨県厚生連健康管理センターの本館と新館へ導入することが決定した。
2	4422	VALUENEX	396	+25.32	1/30の11時30分 防衛省 航空自衛隊より、「イノベーション活動に必要な技術情報収集及び解析役務1式」を受注。
3	3803	イメージ情報開発	612	+19.53	当社は、2026年1月29日開催の取締役会において、サイブリッジ合同会社との資本業務提携を行うこと、第三者割当による新株式の発行を決議し、資本業務提携についての契約を締結した。また、本第三者割当増資に伴い、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動が見込まれるので、あわせて公表した。これが買い材料となった。
4	276A	ククレブ・アドバイザーズ	3,090	+19.49	SBI証券が、1/29付けレポートで、新規カバレッジ開始。投資判断「買い」、「目標株価13000円」とした。これが買い材料。巨大なブルーオーシャンを開拓できる稀有名な少数精銳集団とみて高成長を期待するという。
5	3103	ユニチカ	629	+18.90	この急騰は主に材料思惑・需給主導の短期的な動きが中心で、会社側からの正式なIR(大口受注や提携発表)は確認されていない。AIデータセンター向け半導体パッケージ基板のハイエンドガラスクロス(ガラス基板材料)特需獲得の観測が買い材料。
6	6433	ヒーハイスト	951	+18.73	1/30、世界トップレベルのコンピューターサイエンス・ロボティクス研究機関であるスイスのチューリッヒ工科大学のフォーカスプロジェクト「オービットロボティクス」に、公式パートナーとして選定されたと発表した。これが買い材料。
7	7901	マツモト	1,036	+16.93	28日取引終了後(大引け後)に発表された新事業構想が直接のトリガー。「次世代DAT(デジタル・アセット・トレジャリー)事業」構想の検討を開始したと開示。学校アルバム主力の伝統企業が、ブロックチェーン×AI×SaaS領域に本格参入する材料として、短期筋・テーマ投資家に強く刺さった。

ストップ高銘柄の材料(2026/1/30)

(株)カブ知恵

No.	コード	会社名	株価	前日比(%)	材 料
8	4229	群栄化学工業	4,890	+16.71	1/30、午前11時30分頃、第3四半期連結決算を発表。これが買い材料。通期計画(営業利益23億円)に対する進捗率が96.8%(過去平均80%超を大幅に上回る)と判明。10~12月単独四半期でも経常利益が前年同期比80%増と急伸し、化学品事業の好調(採算改善・需要堅調)が寄与したものよう。
9	6586	マキタ	5,351	+15.05	1/29、引け後に第3四半期決算を発表し、通期予想を上方修正。これが買い材料。第3四半期累計(4~12月)では売上高5,687億円(微増)、営業利益762億円(-7.4%)と減益ながら、通期で為替(円安ドル高・ユーロ高)のプラス効果が想定以上だった点が評価。販促活動の奏功も寄与し、市場コンセンサスを上回る水準に。1,000万株・400億円上限の自社株買い発表(発行済株式の3.78%相当)。これも買い材料。
10	6656	インスペック	765	+15.04	朝方から買いが殺到しストップ高(765円、前日比+100円/+15.04%)で比例配分となり、2日連続ストップ高を記録。半導体パッケージ基板の重要性が高まり、外観検査装置のリプレース需要が発生しているとのアナリスト観測が強まっている。インスペックは半導体パッケージ基板・IT関連デバイスの外観検査装置を主力としており、この分野で中期的な恩恵を受ける可能性が高いと市場で再評価されている。